

生活単元学習指導略案

令和 2 年 2 月 7 日 金曜日 2 校時

小学部 3 組 男子 2 人 女子 3 人 計 5 人

指導者 内倉 広大 (CT) 大澤 津里沙 (ST)

1 単元 「〇〇たんけんをしよう」

2 本時の学習 (16/23)

(1) 全体目標

校外学習で調べたことをまとめる活動を通して、消防士や警察官の仕事内容について理解することができる。

(2) 授業で目指す姿

- ① 消防士や警察官の仕事の内容をイラストで選択したり単語や簡単な文で表したりする姿

＜思考・判断・表現＞

- ② 施設の名称や仕事内容をイラストの選択や言葉で説明しようとする姿

＜言語能力＞

(3) 個人目標

児童	個 人 目 標
I. M (5 年, 女)	グラフを手掛かりに火事の最多発生月を読み取ったり, 消防士が説明する動画や教師の問いを手掛かりに, 消防士の仕事内容を単語で言い表したり, イラストに名称をなぞり書きで書き表したりすることができる。
Y. H (5 年, 男)	教師の説明を受けて友達と回答の正誤を確認することで, 警察官の仕事内容に応じたイラストを選ぶことができる。
Y. K (5 年, 男)	教師の問いや友達の活動の様子を手掛かりに, 付箋紙を使って火事の月別発生件数を棒グラフに表したり, 動画の視聴やイラスト, 教師との対話を手掛かりに, 消防士の仕事内容に関する穴埋め問題に答えたりすることができる。
I. J (6 年, 女)	教師の棒グラフ全体を俯瞰する言葉掛けを手掛かりに, グラフから火事の最多, 最少発生月を読み取ったり, 動画の視聴やイラストを手掛かりに, 三語文程度で消防士の仕事内容をワークシートに書き表したりすることができる。
N. S (6 年, 女)	動画の視聴やイラスト, 教師との対話を手掛かりに, 警察官の仕事内容に関する穴埋め問題に答えて, 簡単に説明することができる。

(4) 実際【①, ②は授業で目指す姿(資質・能力)の評価場面】

過程	主な学習活動	指導及び支援上の留意点	資料・準備
導入 (10)	1 始めの挨拶をする。 2 前時の振り返りをする。 3 めあての確認をする。 しょうぼうしやけいさつかんのしごとをまとめよう。	2では、写真で校外学習のルートを説明することで、地図上でおおまかな移動ルートを説明することができるようにする。 - 前時までに出掛けた消防署や交番の写真や動画を視聴する場を設けることで、仕事内容についてまとめることへの動機を高めることができるようにする。 ①② 2では、消防士や警察官が説明したことを思い出し、分かったことを教師や友達に説明する機会を設けるようにする。	- 地図 - 子供のイラスト
展開 (25)	4 消防士や警察官の仕事内容をまとめる。 <グループ1> CT: Y. H, N. S (1) 火事の月別発生件数をグラフにまとめる。 (2) ワークシートを使い、消防士の仕事をまとめる。 <グループ2> ST: I. M, Y. K, I. J (1) 警察官が仕事内容を説明する動画の視聴をする。 (2) ワークシートを使い、情報を整理する。 5 まとめたことを発表する。 6 分かったことの確認をする。	- グループ1のグラフ作りでは、火事の月別発生件数を表からグラフのシートに数字を転記することで、棒グラフに結果を表しやすくする。必要に応じて教師が棒グラフを折れ線グラフに表すことで、火事の最多・最少発生月について考えることができるようにする。 - ワークシートのまとめでは、消防士や警察官から説明時にもらったイラストをタブレット端末で確認することで、仕事内容を確認したり、説明の手掛かりにしたりすることができるようにする。さらに、動画や教師がヒントを出すことで、仕事内容についてイラストで選択肢から選んだり、空欄の言葉を埋めたりすることができるようにする。 <グループ1> ①② イラスト提示や教師との対話を設定することで、消防士の仕事内容を簡単な文に書き表すことができるようにする。 <グループ2> ①② 警察官の仕事内容について説明することで、選択肢の中からイラストを選んだり、教師と一緒に文に書き表したりすることができるようにする。 - 写真を提示することで、消防士や警察官の服装の特徴を捉え、イラストの色塗りをすることができるようにする。 5では、4でまとめたワークシートを使い、それぞれに分かったことを発表し、情報の共有をする。 ② 1～2事例の仕事内容を模擬的に演じることで、消防士や警察官の仕事内容の理解を深めることができるようにする。	- 動画 - 表 - 棒グラフシート - 付箋紙 - 消防士や警察官の仕事のイラスト - ワークシート - タブレット端末
終末 (10)	7 次時の学習内容について知る。	児童が学習の見通しをもつことができるように、次時以降では、友達の父親が働く場に関連させて、テレビ局で働く人について、学習や校外学習を行うことを説明する。	テレビ局のイラスト

学習指導案について

令和2年2月7日 金曜日 2校時

小兒科

1 単元(題材) 「〇〇たんけんしよう」

1 単元(題材) 「〇〇たんけんしよう」

2 本時の学習(16/23)

(1) 全体目録

校外学習時に調べたことをまとめる活動を通して、公共施設等の外観や施設内の写真や動画を手掛かりに名称やおおよその役割を答えたり、それらを地図や表に表したりすることができる。

(1) 全体目標

校外学習時に調べたことをまとめる活動を通して、公共施設等の外観や施設内の写真や動画を上手に撮ったり、図や表にまとめることができる。

(2) 授業で目指す姿

① 調べたことを、写真やイラスト、文字を用いて表現する姿

② まとめたことを言葉や動作で伝えようとする姿

＜思考・判断・表現＞

＜言語能力＞

① 調べたことを、写真やイラスト、文字を用いて表現する姿 <思考・判断・表現・主体性>

② まとめたことを言葉や動作で伝えようとする姿 <言語能力>

(3) 個人目標	得意
I. R i	施設の外観や施設内 りすることができる。 (4年、男)
I. P. 2	施設の外観の写真を 撮影することができる。

授業で目指す姿

（4年、男） I. R u （4年、女）	施設の外観の写真を を主軸かりに施設の役割（何を する場所か）を主語、述語の2語文で説明することがで きる。
（4年、男） T. H （4年、男）	施設の外観の写真を見て名称を言葉で伝え、施設内の写真や施設を利用している動画を を主軸かりにして、役割を表すイラストと対応付けて、「泳ぐ」、「運動」などの言葉 で伝えることができる。
（3年、男） O. M （3年、男）	名称を聞いて施設の外観の写真を選び、施設内の写真や施設を利用している動画を主 軸かりにして、役割を表すイラストを選択したり、動作を交えて伝えたりすることがで きる。
（3年、男） H. K （3年、男）	施設の外観の写真を見て名称を言葉で伝え、施設内の写真や施設を利用している動画を を主軸かりにして、役割を表すイラストを選択したり、教師の簡単な質問に「泳ぐ」、 「運動」などの言葉で答えたりすることが出来る。

T. H (4年 男)	施設の外觀の写真を見て名称を言葉で伝え、施設内の写真や施設を利用している動画を手掛かりにして、役割を表すイラストと対応付けて、「泳ぐ」、「運動」などの言葉で伝えることができる。
----------------	---

H. K (3年男)	施設の外観の写真を見て名称を言葉で伝え、施設内の写真や施設を利用している動画を上手かりにして、役割を表すイラストを選択したり、教師の簡単な質問に「泳ぐ。」「運動。」などの言葉で答えたりすることができている。
---------------	--

[illegible]

授業で目指す姿の数字と対応させて、留意点を記入

◆ おおよそその位置関係を確認することができる。◆

① 校外学習時に撮影した施設内の写真や、施設を利用してしている動画を視聴することで、「何を学んでいるか」を言葉や動作で表したり、「何を学んでいるか」を言葉や動作で表したり、対応するイラストを選択したりすることができるといふこと。

選択したイラストやキーワードを「調べたことメモ」に貼り付けることで、ワークシートをまとめる際の手掛かりとなるようにする。

① 施設の名称、外観や施設内の写真、役割を表すイラスト、役割を表す言葉を、それぞれの児童の実態や目標に合わせてワークシートにまとめられるようにする。

・ ワークシートでの文字の扱いについて。

I. Ri は施設の名称や役割を言葉で伝え、後に文字として表記する。I. Ru, H は言葉で伝え、後に教師の記した見本を手帳の隅に貼付して写真やざり文字で表記する。H. Ri は書くことよりも文字を用いて単語を構成すること、ことに重点を置き、文字カードを貼り付けることで表記する。O. M は、文字の表す内容の想像や動作イラストを用いて、教師の言葉の模倣や動作イラストで現れて

② 各自で作成したワークシートを手掛かりに、教師の簡単な質問に答えることで、まとめたことを友達や教師に伝えることができるようにする。